

研究課題名	インシデントレポートからみた麻酔科医の不安全行動の分析
研究機関名	武蔵野赤十字病院
研究責任者	所属 麻酔科 氏名 齊藤 裕
研究期間	平成27年 3月 ~ 平成27年 6月
研究の意義・目的	<p>医療現場では医療者の不安全行動により様々なインシデント・アクシデントが発生する。</p> <p>麻酔科医が麻酔科診療の場面で、どのような原因により不安全行動を敢行するに至り、またどのような不安全行動が医療事故に結びつくのかが解明できれば、再発防止のための対策を策定する際の重要な資料となりうる。</p> <p>麻酔科診療のなかで麻酔科医が行う不全全行動を集計分析し、その発生要因を探る。さらに、明らかになった発生要因については、麻酔科における医療の安全性向上に資することを目的として、麻酔科にフィードバックする。</p>
研究の方法 (対象期間含む)	<p>武蔵野赤十字病院において、2011年12月から2014年11月までの3年間に麻酔科医から医療安全推進室に提出されたCLIPレポート（インシデントアクシデントレポート）のうち、麻酔科術前診察を含む手術麻酔管理に関するものを対象とする。本情報公開時点から2015年6月末までを研究期間とする。</p> <p>CLIPレポートから収集する情報は以下の4項目である；</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①不安全行動の有無</li> <li>②不安全行動の医療事故への関与の有無</li> <li>③医療事故が発生した場合には、その患者影響度</li> <li>④不安全行動が認められた場合には、その原因</li> </ol>
個人情報の取扱い	<p>本研究はCLIPレポートを対象とした後向き研究である。医療安全推進室に出力を依頼し、その際には患者属性や報告者属性を含まないようにする。したがって、取り扱う研究資料は連結不能匿名化がなされたものであるため、患者・報告者ともに個人情報が保護されている。</p> <p>なお、収集したCLIPレポートは研究期間終了時点で所定の手続きに従い、医療安全推進室に返却する。医療安全推進室においては、返却されたCLIPレポートを裁断破棄している。</p>
問合せ先	<p>当研究に自分の情報を使用してほしくない場合等のお問い合わせ</p> <p>〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 麻酔科 氏名 齊藤 裕</p> <p>TEL : 0422-32-3111 (代表) 6813 (事務局内線) FAX : 0422-32-3525</p>